

■ 平成23年度 離島地区町政懇談会 意見交換の主な内容

	意見・質問・要望・提案の要旨	町からの回答・意見の要旨 (※後日の回答及び対応を追記しています)
8月29日 焼尻地区町政懇談会		
1	<p>【離島航路の運行体制について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しい高速船はどのようなのか。もう決めたのか。 ・島民の意見は入っているのか。今でも、ちょっと時化たら出られないのに、また小さくして、荷物も積めないのに、高速船のほうが本当にいいのか。 ・離島航路のアンケートの結果の、改善策はどうなっているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤字航路なので、1隻体制が検討されたが、やっとなら2隻体制という方向が固まった。理由は、ドックの期間の代船がないこと、日帰り観光が難しくなること、島民の利便性が悪いということ。 ・2隻ともフェリーにするのは、2隻分の貨物の需要がなければ、国の認可がおりない。そこでフェリー1隻ともう1隻は高速船ということで方針が固まった。 ・どういふ2隻体制がいいか、昨年、国、道、羽幌町、事業者、関係機関と利用者代表ということで各島1名の代表で組織した改善協議会で1年かけて協議し検討した結果です。赤字ということから、国の補助金を受けるためには、船の大きさも制限される。10%小型化することで、国の補助が1割出ることになる。構造的な部分の最終的な仕様はまだ決まっていない。 ・具体的に踏み込んだ議論はまだしていない。今後は改善策、具体的な部分に関係機関で練っていくというふう考えている。
2	<p>【健診や病院受診について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・乳がんの無料券。券がきたのが11月だった。自分の都合のいい日に行きたかったが、道立羽幌病院に聞くと検診の曜日決まっておき、火曜日の朝9時半でないと受付できないと言われた。せっかくの無料券なのに、2日ばかりでは受けられないと思ひ、遠慮した。もう少し考えてほしい。 ・道立羽幌病院で午後から受けるとかできないのか。 ・高齢者、道立羽幌病院の眼科にかかる人が多い。月曜に行き、火曜に受診して、やっとなら水曜日に帰ってくる状態。ほとんどの人は年金暮らしで経済的に大変なので、診療の時間をなんとか広めてほしい。 (道立の受付時間は午前11時までなので、島からだ当日の受付は間に合わない。道立病院で診療はしていてもみてもらえない。火曜に診療を受けても、混んでいて、船の帰り時間には間に合わない。結局、帰りは水曜になる。3日ばかり) 	<ul style="list-style-type: none"> ・発送が遅くなったのは、国の制度がはじまったのが遅かったからと思われる。道立羽幌病院の体制が整わないと受診できなわけだが、病院には意見があったと伝えていきたい。 ・島の特殊事情を理解していただいて、なんとか行ったその日に受診していただいて、あまり日数をとられないで帰れる状況にしてほしいという要望があったと、道立病院に伝える。
3	<p>【粗大ゴミについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年の町政懇談会でも聞いた粗大ごみの件どうなっているか。(天売は通年粗大ゴミ出せる。焼尻は4～10月までしかできない。せめて5～11月できるようにできないか。前後1ヶ月くらいは収集できるのでは) ・粗大ごみの収集個数の増の要望：1件3個だが、焼尻は通年収集できないので、年間通じると少ない。なんとか増やしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬季は車両が坂を上っていけない所がありやっとならできなかったが、できるかぎり収集する方向で進めている。 ・前後1ヶ月くらいは大丈夫と、業者と支所でつめている。真冬も、方法を変えてなんとかできないかと検討している。この11月から実施の方向でいる。 ・通年できるように今検討しているので、通年できない部分は個数をもう少し検討する。
4	<p>【道路などの整備について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・寺坂商店から浜に下がっていく階段。そこの手すり、さわったらぐらっと倒れる。 ・白浜海水浴場に降りる階段。上はセメントだが、下3段が鉄の階段。サビて、穴があいている。 ・どちらも、もしも東北の大震災のような災害があったら、すぐに逃げるのに使う道。是非直してほしい。 ・港のさわやかトイレから上に上がっていく道のガードレール。ずっとさびている。観光客も通るところなので直してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現地を確認し対応を検討する。(※道の所管のため、留萌振興局開発建設部へ連絡し修理を要請した) ・現地確認し対応を検討する。 ・現地を確認し対応を検討する。
5	<ul style="list-style-type: none"> ・(漁協から)港の船だまりが浅くなって漁船があたる。何回かお願いしてその部分の石をずらしたりしたが、やっぱりあたる。考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・羽幌港の分港として、開発局とも相談し、解消方法を検討する。

6	<p>【光ブロードバンド事業・IP告知端末について】</p> <p>・IP告知端末について、高齢者の人に関しては、触らない人も多い。ことあるごとに役場の人から、なにかか会合があるごとにこまめに指導してほしい。</p> <p>・(フェリー関係者から) 船の運航についてIP端末で提供している。今まで冬場問い合わせが多かったが、電話は来なくなった。大変便利と思う。</p> <p>・西浦のほう、TVH見れるのではと期待したがだめだった。BSは拾えるのに、なんとか見ることができないのか。西浦、豊崎は羽幌から電波でも、稚内の電波を拾っている。自治体をこえて何か策はないのか。</p>	<p>・意見として受ける。</p> <p>・意見として受ける。</p> <p>・TVHは北海道の中で入らないところたくさんあるが、一度調べて聞いてみます。 ※TVH技術課に確認のところ西浦地区が電波を受信している「知駒中継局(中頓別)」は、和寒中継局、名寄中継局のルートを整備した後となるため、整備には数年かかる見込み。</p>
7	<p>【アザラシ対策について】</p> <p>・アザラシのこと。年々増えている。現段階で30頭、40頭いる。なんとかしてほしい。</p> <p>・資源への影響が一番心配。最近タコなど顕著に減ってきている。数字上に見えない。刺し網被害は破れたことでわかるが、海の中の被害は見えないし、数字に表れてこない。そこが怖い。</p>	<p>・国や道にも地元がこれだけ被害を受けていると訴えているが抜本的対策が出てこない。ただ、刺し網など網の被害に対しては補助しているが、その程度になる。どう補償がいいのか、他の補償の方法も含めて、今論議のテーブルにのっている。</p> <p>・解決の方法があればいいが、簡単にいかない。引き続き検討する。</p>
8	<p>【防災について】</p> <p>・いつも防災訓練にでて感じているが、自分は消防団員であり、救難所員であり、方面委員だ。やることがいっぱいある。実際に災害のときに、何を優先させるのか、みんなの中できちんと話をしておかないと混乱する。みんな一人二役三役やっているから。</p>	<p>・2年に1度、防災対策のマニュアルがあつて島内で役割分担して防災訓練をしているが、人がだぶっている。何を優先させるか整理が必要かもしれない。</p> <p>・災害が実際におきたときについてということで、警察や消防など、幹部などの中でも話し合う必要があるのかもしれない。今年は訓練の計画のない年なので、打ち合わせだけでもしたほうがいいかなと考えています。</p>
8月30日 天売地区 町政懇談会		
9	<p>【マムシ対策について】</p> <p>・マムシ、今年のお盆には港近くでも出た。観光客の通る市街地でもある。看板を立てたが、駆除を本格的にやってくれないか。また、マムシを駆除する情報などを調べたりしてほしい。委託された者が一人で捕っても限りがある。</p> <p>・町が以前、日本蛇族研究所(スネイクセンター)に駆除の方法をいろいろと聞いていた経緯があると記憶している。もう一度きちんと調べてほしい。</p> <p>・身近な人が、旭川でマムシに噛まれた。旭川で血清のあるのは日赤病院だけ。なので、日赤病院に救急車で行き、集中治療室に入れられた。指をほんの少し噛まれただけだが、片腕かなり腫れた。血清を打つには、ショック状態になる可能性もあるので家族の同意が必要。日赤病院でも初めての事例で、かなり慎重だったと聞いた。仮に天売であつたらどうなるのか、血清はあるのか。事故があつたときに対応を取れるようにしておく必要があるし、それを島民に周知する必要がある。また観光客にもマムシがいることをきちんと伝えなくてはならない。</p>	<p>・懸案事項でもある。看板を見て観光客は驚かれるという話も聞く。今 委託して駆除しているが、抜本的に完全に消せるのであれば、それなりの取り組みはあると思うが、どんな方法があるかを考えてみたい。</p> <p>・経緯を調べてみたい。</p> <p>・マムシ対策、対応を含めたマニュアルを整備するのも考え方だと思う。今、なにもない状況で、まずは、マニュアルを整備してついでに必要があると思う。</p>
10	<p>【草刈について】</p> <p>・先日歩いて島内一周した。車が来ると路肩によけなくてはならないが、マムシの心配もあり草の中には入れない。草刈の回数増やしてもらえるといい。マムシ駆除の前に必要だと思う。</p> <p>・山の中にフットパスができた。観光客に勧めるが草ばかりで歩けないと苦情があつた。どこの管轄かわからないが、管理はどういうかたちになっているのか。</p> <p>・ボランティアで天売の自然に親しむ会で草刈しているが、そのときの状況で間に合わないこともある。町の力をできたらお願いしたい。</p>	<p>・道の所管だが、今まで3回のところ2回に減らされたりしている。道に必要性を伝えていく。</p> <p>・道の治山事業で、平成23年度完了の予定。その後、町に移管する予定だが、移管された後にはしっかり管理していきたい。</p> <p>・島民のボランティアの力でもかなう部分とできないことある。協力してやっていきたい。</p>

11	<p>【子育て支援について】</p> <p>・天売には天売ちびっ子ランドがあるが、そこに入る前の子ども(3歳未満)が遊べる場所、若いお母さんが子どもを連れて集える場所があるといい。雨風防げて、ちょっとおもちゃでもある場所あるといい。</p>	<p>・市街地区では、子育て支援センターの活動や、苺くらぶなどの事業があるが、それも、週に何回か曜日を決めてやっている。いつでも集まれるところはない。ちびっこランドを土日とか、なにかしらの工夫して方法はあると思う。</p>
12	<p>【島外からの短期労働者の宿泊場所について】</p> <p>・漁業、高齢化が進んでいて浜のパートさんがいない。島内で足りなくて島外に要請して、自分の家に寝泊りさせて来てもらっている。人がなくてどこの漁師も悩んでいる。島外から若い人を集めて、りっばじゃなくていいから、8~10人が自分たちで寝泊りして共同生活できる場所があれば、何件かの漁師で頼みたい人いっぱいいる。</p> <p>(漁協関係者) 議論しているが、そういう共同生活できる宿泊施設でもあればということ。</p>	<p>・場所があれば、そこからもう一步話が進むということと思うが、子育て支援の話もそこに通じる話かと思う。みなさんにも考えてほしいが、実際にこんなところあるから、こんなことできるというような具体的な案があれば出してほしい。</p>
13	<p>・フェリーの焼尻の停泊時間が25分あり長い。往復で50分も停泊してる。昔みたいに、魚も荷物も人も多いのならわかるが必要ない。なんとか具体的にしてください。無駄なことは島民なら誰でも知っている。</p>	<p>・実態を事業者を確認し、今後、関係機関に協議の際に話題提供しながら、必要がある場合は判断していくことになる。</p>
14	<p>・車の車検に行く時のフェリー代、半額にしてもらえないか。</p>	<p>・確かに負担が大きい。気持ちは充分わかるが、赤字路線ということもありなかなか難しい。</p>
15	<p>・広報に下水道のことが載っていたが、生活排水はほとんど垂れ流しの状態。大きいお金出しては浄化槽設置はしないと思う。友人から自然にやさしい洗剤あるとか聞いたが、そういう洗剤を広めるとかも必要では。</p>	<p>・羽幌町環境会議で、環境にやさしいプリン石鹸づくりの講習会などやっている。環境会議に伝えて、講習会の実施など考えていきたい。</p>
16	<p>【天売高校の存続について】</p> <p>・天売高校の存続を訴えたい。日本一小さな高校。過疎対策にも有効。生徒の数だけでなく島全体の大きな問題。</p> <p>・(天売高校関係者) まずは今いる中学生が行きたくなる魅力ある学校にしていかななくてはと思う。外部から受け入れというが、将来的に、今いる島の子どものための学校にしていけるのか、外部の人を入れるのかでは高校の中身も変わってくる。今、町立ということで注がれている支援がいろいろあるが、そういうことが外部の人に向けられていくことを島民はどう思うか、そういうことを先生や島民交えてじっくり話し合う必要がある。そういう意見を聞くのがまず必要かと思う。</p>	<p>・高校統廃合がきびしく言われているが、道では、町立ということから、今のところ厳しいことは言わないと聞いている。生徒が少なくてもいるうちはいいが、0が続くと終わってしまうかもしれない。そういうことを避けるために、そうなる前に方策を考えなくてはならない。</p> <p>・天売高校の存続は大きな意味がある。残したい気持ちは充分もっている。他町村から生徒を呼ぶことも含めて考えなくてはならないのか、島のみんなで話し合うことが必要なのではとか考えている。</p>
17	<p>・今年で3年目になるが、高齢者支援センターのトイレの改善要望の進捗状況を聞きたい。</p>	<p>・構造上、どういった設置が可能か検討してきたが、なんとか工夫して設置する方向で進めている。細かなことは意見をまとめていただき、相談しながら決めていきたい。来年度の予算要求で実施していきたい。</p>
18	<p>【健診や病院受診について】</p> <p>・高齢者が増えて、地方で診察を勧められることが増えている。日帰りできるときはいいが、秋から冬は季節大変。旅館泊まりになる。ちょっとの検査で行っても2~3泊しなくてはならなくなる。年金暮らしの高齢者が多いなか、大変です。</p> <p>・2~3日となった場合、本当に生活を脅かされる。だから、先生に進められても行けないことがある。順調に帰れる場合はいいが、時化で帰れない場合について、なんとか対策を講じてもらえないでしょうか。</p> <p>・1泊伴うし、まして旭川、札幌となると2泊とかになる。どこか指定の宿を作ってもらい、所得状況などにより、高齢者には補助制度を町の条例でつくってほしい。</p>	<p>・焼尻でも眼科で行って3日かかる話がでた。それで、時化で帰れなくなると大変なことになるという。</p> <p>・高齢者対策というより、離島対策ということ。「羽幌町総合振興計画」の策定作業を今進めているが、離島対策はその中に一緒に入っている。高齢化も高校のこともそうだが、離島部分の振興計画というか、なにかしら大きな計画をたてて、その中で個々のことを取り組んでいく必要がある。検討してみる。</p>